

ソフトウェアプレイガイド



京都めぐり

プレイ人数 1人、大人数対応可 所要時間 約5~10分

機能訓練の一環として、下肢（脚部）の鍛錬を
目的とした有酸素運動アプリ

 **TOYOMARU**

POINT

個別機能訓練

実施記録

レクリエーション

1. ゲームの概要

エアロバイクを漕いで、京都市内の観光名所を巡回していきます。

目的地に到着すると観光案内ムービーを、道中の休憩所に到着すると京の銘菓の紹介ムービーを鑑賞することが可能。機能訓練の一環として下肢（脚部）を鍛え、外出を促進し、転倒や寝たきりを予防する効果が期待できます。

2. プレイモードの説明

本アプリには、以下の2つのモードが存在します。

- 「プレイ履歴保存あり」モード
- 「プレイ履歴保存なし」モード

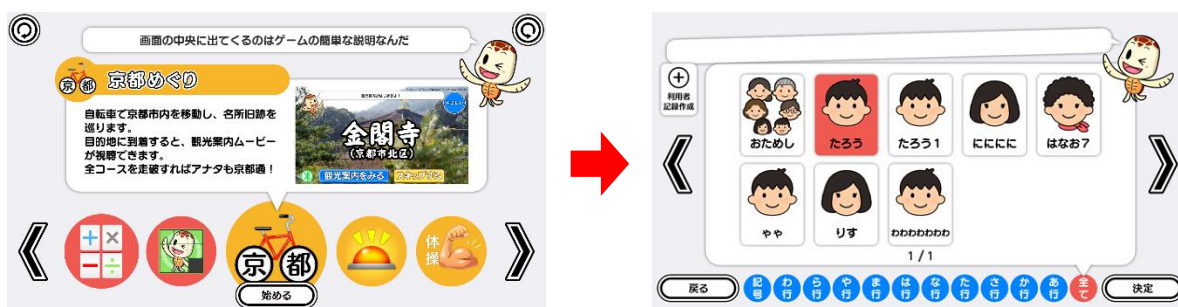
ユーザー選択の際、個人を選択した場合は「プレイ履歴保存あり」モードでのプレイとなり、プレイ履歴が記録として保存されます。「おためし」を選択した場合は「プレイ履歴保存なし」モードでのプレイとなり、プレイ履歴は保存されません。

3. では、「プレイ履歴保存あり」モードを例に挙げてプレイの流れを説明します。

「プレイ履歴保存なし」モードも基本的な流れは変わりませんが、4. では「プレイ履歴保存なし」モードで異なる点を説明します。

3. プレイの流れ【「プレイ履歴保存あり」モード】

① アプリ選択画面から「京都めぐり」を選び、ユーザーを選択して「決定」をタッチします。



- ② 無線機器（無線押しボタンスイッチや運動器具に装着されているセンサー類）の電源がオンになっていることを確認します。（※センサーの機種によっては振動を検知して自動的にオンになるものもあります。詳細はセンサー類のマニュアルを参照してください。）
- ③ 「始める」をタッチした後に表示される画面にてお好みの難易度を選択します。＜＜無線押しボタンスイッチのクリックで前回の難易度で進めることもできます。＞＞
難易度により、運動器具を漕ぐ「速度」と「時間」が異なります（「5. 難易度について」参照）。



（「始める」をタッチ）



（難易度を選択）

- ④ 運動器具のペダルを漕いでゲームを開始すると、テーブル本体の画面上に京都市内の地図が表示されます。ペダルを漕ぎ続けることで、キャラクターが目的地に向かって画面上を進み、画面右下の「残り運動時間」が減っていきます。



（ペダルを漕いでゲーム開始）



（「残り運動時間」が減少）

- ⑤ ペダルを漕ぐのをやめると、キャラクターの進行と「残り運動時間」の減少も停止します。「残り運動時間」が20秒を切ると、画面上に応援隊が出現して目的地到達を後押しします。



（キャラクター・「残り運動時間」停止中）



（残り20秒で応援隊が出現）

- ⑥ 漕ぎ続け、残り時間が0秒になったらゴールとなります。目的地に到着すると、観光案内動画を視聴することができます。



(目的地に到着)



(観光案内動画を視聴可能)

到着した目的地が休憩所の場合は、京の銘菓の紹介動画を視聴することができます。



(休憩所に到着)



(京の銘菓の紹介動画を視聴可能)

- ⑦ 「観光案内をみる」(もしくは「銘菓紹介をみる」)をタッチすると、ゲーム履歴データを保存した後、動画の再生が開始されます。「スキップする」をタッチすると、ゲーム履歴データの保存のみが行われ、動画の再生を省略することができます。 <<無線押しボタンスイッチのクリックで再生することもできます。>>

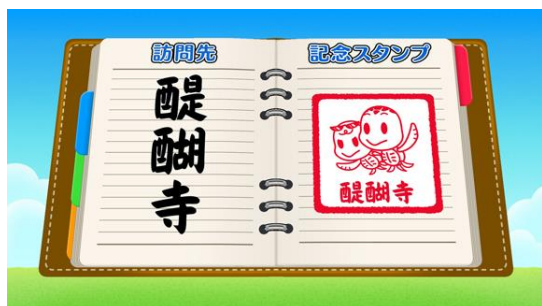


※ ゲーム履歴の保存中は電源を切らないで下さい(データが正しく保存されません)

<<再生中、無線押しボタンスイッチのクリックで一時停止を行うこともできます。一時停止中はボタンを押すと再生再開、ボタンの連打でスキップすることができます。>>

- ⑧ 観光案内動画の再生終了後（もしくは動画再生をスキップした場合）、目的地の観光名所の訪問記念スタンプを獲得できます。スタンプ獲得後、ゲームを続ける場合は「ゲームを続ける」を、ゲームを終了する場合は「ゲームをやめる」をタッチします。 <<無線押しボタンスイッチのクリックでゲームを続けることもできます。>>

※ 目的地が休憩所の場合は、訪問記念スタンプは獲得できません



(訪問記念スタンプを獲得)



(ゲームを続ける/ゲームをやめる)

- ⑨ 「ゲームを続ける」を選択した場合は③の難易度選択画面に戻り、「ゲームをやめる」を選択した場合は終了画面が表示されます。



(「ゲームを続ける」を選択した場合)



(「ゲームをやめる」を選択した場合)

4. 「プレイ履歴保存なし」モード

「おためし」を選択してゲームを開始すると、「プレイ履歴保存あり」モードと同様にゲームが進行しますが、ゲーム終了後はプレイ履歴が保存されません。

このモードは、施設見学者など、アカウント登録やプレイ履歴を保存する必要がない方が遊ぶ際に活用下さい。



5. 難易度について

「やさしい」・「ふつう」・「はげしい」の各難易度の内訳は下表の通りです。

難易度	やさしい	ふつう	はげしい
ペダルを漕ぐ速度 ※	きわめてゆっくり	ゆっくり	少し速め
運動時間	1 分間	3 分間	5 分間

※ 一定の最低速度を維持してペダルを漕ぐことで、画面上のキャラクターが停止せず進み続けます

6. プレイ履歴について

「プレイ履歴保存あり」モードでプレイした場合、以下のプレイ履歴が記録、保存されます。

- ・プレイした日付
- ・難易度（青：やさしい 黄：ふつう 赤：はげしい）
- ・訪問した場所

テーブル内部に記録されたプレイ履歴は、半永久的に保存されます（データフルの状態になると古いデータから順次削除されます）。

画面内のプレイ履歴表示には、過去 1 ヶ月間のプレイ履歴が表示されます。

7. プレイ履歴データの出力について

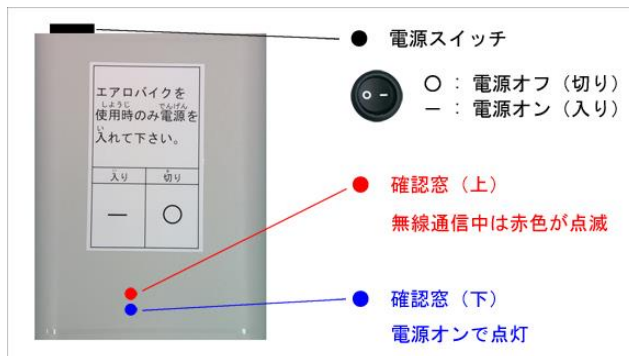
初めに画面左から管理画面を引き出します。次に管理画面上の「管理」ボタンをタッチすると管理画面詳細が表示されますので、「履歴データ取得」をタッチします。



以降の詳細な手順については、「トレパチ！テーブル取扱説明書」に従って操作をお願いします。

8. 無線機器の取り扱いについて

【近距離無線ユニット】



【「近距離無線ユニット」起動時の流れ】

- ① 「近距離無線ユニット」の電源スイッチを入れる
- ② 確認窓 (下) の青色 LED が点灯 (起動中)
- ③ 確認窓 (下) の青色 LED が点滅 (センサーを検知)
- ④ 青色 LED ・ 赤色 LED の両方が点滅 (無線通信接続が確立)

確認窓 (上)	赤色 LED の発光状態	「近距離無線ユニット」の状態
	消灯	テーブル本体との間で通信が接続されていない
	点滅	テーブル本体との間で通信接続中
	おそい点滅	通信状態が良好で安定している
	はやい点滅	通信状態が不安定で接続が途切れそう

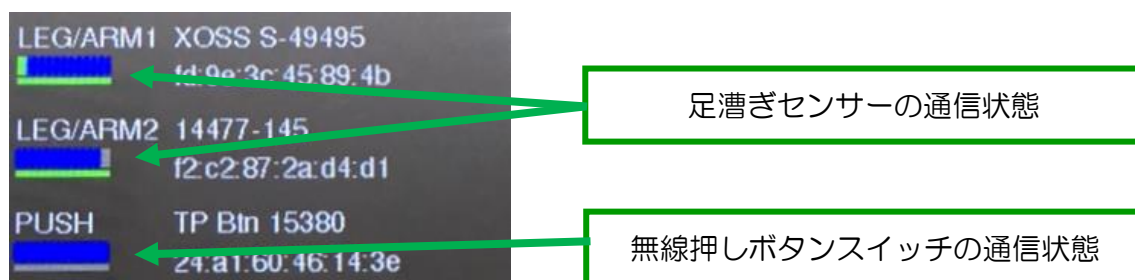
確認窓 (下)	青色 LED の発光状態	「近距離無線ユニット」の状態
	消灯	電源オフ もしくは スリープ中
	点灯	近距離無線ユニットを起動中
	点滅	運動器具のセンサーを検知

【注意】

- ・「近距離無線ユニット」は、本アプリ使用される時のみ、電源をオンにしてください
- ・電源スイッチを入れた時に青色 LED が点灯しない場合は、「近距離無線ユニット」の電池切れです
- ・青色 LED 点灯後の消灯はスリープ中を表し、運動器具のペダルを漕ぐことで再び接続を試みます
- ・「近距離無線ユニット」はテーブル本体との間で 1 対 1 のペアリングが設定されているため、他の運動器具と接続することは出来ません

【無線親機】

「無線親機」は、テーブル側面に固定されており、ディスプレイでペアリングされた子機の通信状態を確認することができます。

**【「無線親機」起動時の流れ】**

- ① 「無線親機」は、テーブルの電源と連動して電源がオン/オフされます

【注意】

- ・初めに無線親機と無線子機とのペアリング（接続設定）を行う必要があります。
1度ペアリングを行えば、次回からの電源投入では操作不要で自動接続されます。

【足漕ぎセンサー】

「足漕ぎセンサー（ケイデンスセンサ）」は無線親機とペアリングしておくことでご使用になれます。



【補足】

- ・ センサは一般市場に自転車用ケイデンスセンサーとして安価に出回っている製品をご使用になれます
- ・ センサーは以下の通信仕様が必要です
 <<Bluetooth LE 通信対応し、CSC/RSC プロファイル利用可能なもの>>
- ・ 連続動作時間や使用するボタン電池の種類等は、ご購入する製品に依存します

【「足漕ぎセンサー」起動時の流れ】

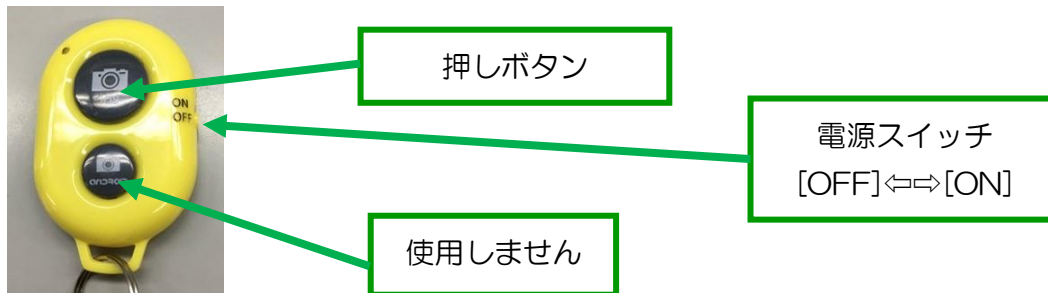
- ① 「足漕ぎセンサー」は、一般的な機種であれば、回転を検知して自動的に電源がオン/オフされます
- ② 無線親機のディスプレイで通信状態が青色表示となる

【注意】

ご使用方法・メンテナンス等につきましては、ご購入した製品の指示をご確認ください。

【無線押しボタン】

「無線押しボタン」は無線親機とペアリングしておくことでご使用になれます。



【「無線押しボタン」起動時の流れ】

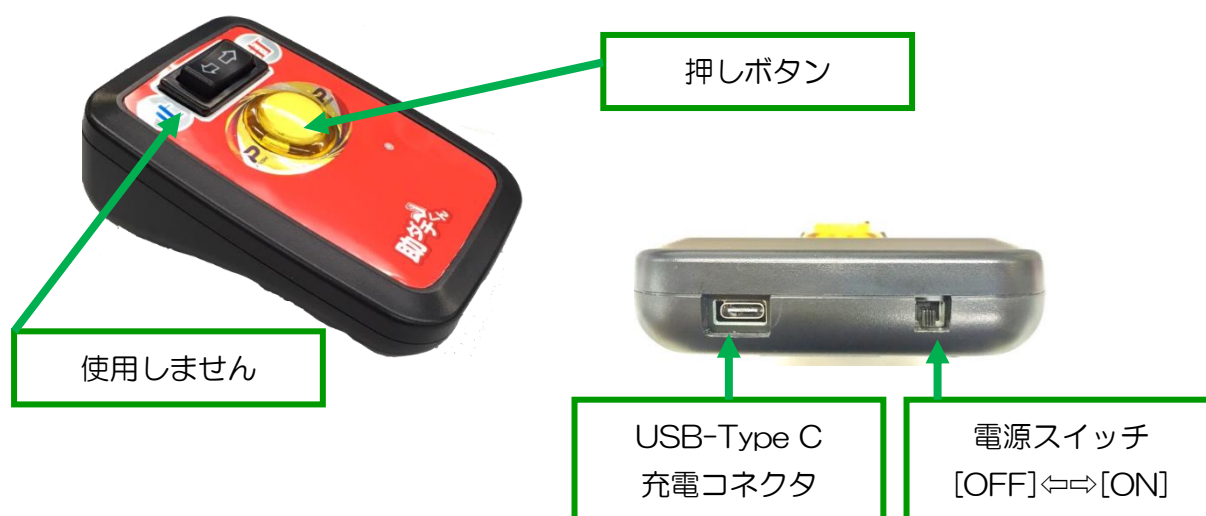
- ① 「無線押しボタン」の電源スイッチを入れる
- ② 無線親機のディスプレイで通信状態が青色表示となる



【注意】

- ・ご使用にならないときは電源スイッチで電源 OFF にしてください

【無線助ダチくん】

「無線助ダチくん」は無線親機とペアリングしておくことでご使用になれます。



	：充電器に接続すると光ります。充電中は赤色、満充電で青色です
	：ボタンを押すと光ります。未接続時は赤色、通信正常時は青色です ボタンを押しても光らないときは充電を行ってください

【「無線助ダチくん」起動時の流れ】

- ① 「無線助ダチくん」の電源スイッチを入れる
- ② 無線親機のディスプレイで通信状態が青色表示となる

【注意】

- ・ご使用にならないときは電源スイッチで電源 OFF にしてください
- ・防水ではありません。水をかけないでください
- ・本体に汚れがある場合は、布で軽く拭き取ってください
- ・充電方法：USB-Type C ケーブルで 5V の USB 充電器と接続し充電できます
- ・連続動作時間：約 18 時間 ○充電時間：約 2 時間

9. ペアリング

初めに無線親機と無線子機とのペアリング（接続設定）を行う必要があります。
1度ペアリングを行えば、次回からの電源投入では操作不要です。

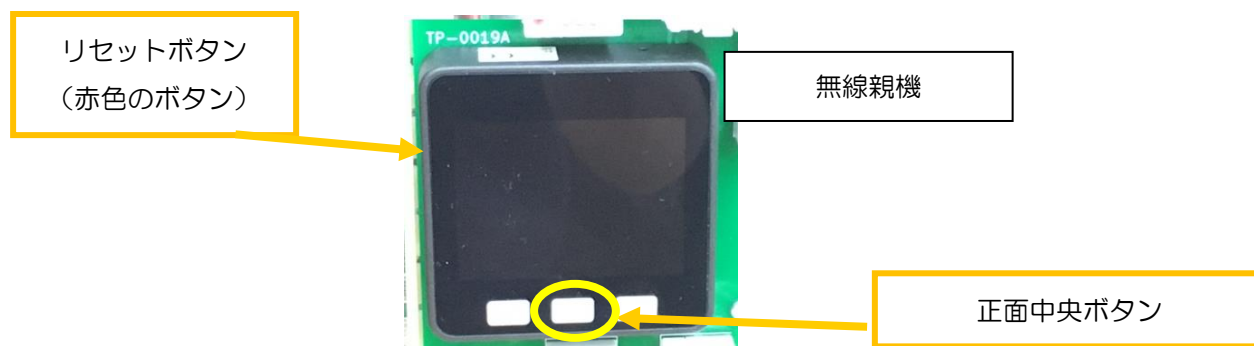
前準備： 無線子機は充電済み／新品電池を入れること

※ 押しボタン機器（無線助ダチくん等）は1台まで、
足漕ぎセンサ／手漕ぎセンサは2台まで同時接続できます

以下の手順でペアリングします

1. 無線親機を初期化・子機登録

- ① まずは、足漕ぎセンサの接続が行われますので、あらかじめ無線子機（ケイデンスセンサ）の電池を入れ電源 ON にしておきます。
- ② 左側面のリセットボタンを押して再起動させます。素早く無線親機の正面中央ボタンを押し続けます。



- ③ 正常に初期化されると、下図のような画面が出ますので中央ボタンから指を離します。

scan LEG/ARM1 device ...

この表示は、足漕ぎセンサ1台目の検索が行われています。

- ④ 正常に検索できると、子機の一覧が表示されますので選択・決定します。



- ⑤ 選択した子機に自動接続されます。
 ⑥ 次に、足漕ぎセンサ2台目の検索が行われます。

scan LEG/ARM 2 device ...

- ⑦ 正常に検索できると、子機の一覧が表示されますので選択・決定します。



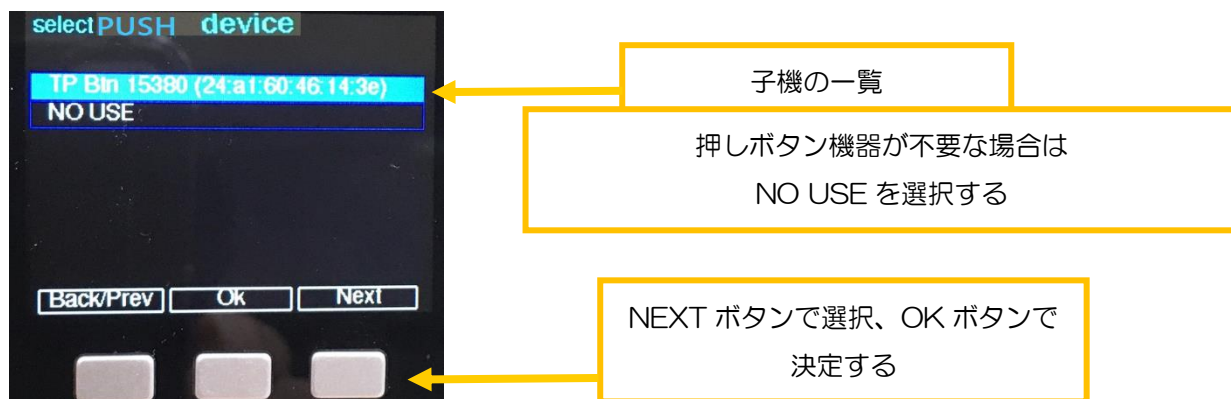
- ⑧ 選択した子機に自動接続されます。

【！】 接続に失敗した場合は **【CONNECT ERROR】** 表示で停止します。
 この時は、リセットボタンを押下し再度センサの検索をしてください。

- ⑨ 次に、押しボタン機器の検索が行われますので、無線子機（無線助ダチくん）の電源を ON にします。

scan PUSH device ...

- ⑩ 正常に検索できると、子機の一覧が表示されますので選択・決定します。



- ⑪ 選択した子機に自動接続されます。

【！】 接続に失敗した場合は **【CONNECT ERROR】** 表示で停止します。
この時は、リセットボタンを押下し再度センサの検索をしてください。

- ⑫ 正常に接続されると、ペアリングされた子機の通信状態が表示されます。



これでペアリング完了です